

温水暖房機器の測定方法について（案）

1. 温水暖房機器のエネルギー消費効率及び測定方法について

- 温水暖房機器については、モード熱効率に係る測定方法の規格は策定されていないため、現行基準と同様に「定格熱効率（％）」を採用する。測定方法は以下の表のとおり。
- なお、温水暖房機器以外については、第1回ワーキンググループの審議結果のとおり、「家庭用ガス・石油温水機器のモード効率測定法」（JIS S 2075：2011）に基づく「モード熱効率（％）」を採用する。

対象の温水暖房機器		測定方法
ガス	ガス暖房機器 (給湯付のもの)	「家庭用ガス温水熱源機」（JIS S 2112：2019）の測定方法に基づく暖房部のエネルギー消費効率（定格熱効率）と、「家庭用ガス温水機器」（JIS S 2109：2019）の測定方法に基づく給湯部のエネルギー消費効率（定格熱効率）をそれぞれ1対3の比率により加重平均した値とする。
石油	暖房用のもの	「石油燃焼機器の試験方法通則」（JIS S 3031：2009）の測定方法に基づく「定格熱効率（％）」とする。